

近松秋江 ちかまつ しゅうけい 小説家。明治九年五月四日岡山縣生れ、昭和十九年四月二十一日歿（二八六一一九四）。本名徳田浩司。別號徳田生、徳田秋江、秋江生、美人島探險員、近松無紗庵、近松生等。明治二十四年東京專修學校英文科卒。博文館、『早稲田文學』編輯部、講堂新聞社等勤務も永續せず。代表的私小説作家。

著譯書 『新古典趣味』（徳田秋江名、大正二年九月十五日春陽堂）『現代文藝叢書』（）、『人の影』（同、大正二年四月）『二百塚原書店』、『名家短篇叢書』（）、『舞鶴心中』（大正四年一月二十七日新潮社）『情話新集』（）、『別れた妻』（大正四年十一月十八日新潮社）『代表的名作選集』（）、『葛城大夫』（大正五年七月十五日新潮社）『情話新集』（）、『青葉若葉』（大正六年七月八日新潮社）、『近松名作集』（編、大正八年十月八日新潮社）、『京美やげ』（大正九年九月二十日日本評論社出版部）、『煙霞』（大正十年十月二十八日春陽堂）『自然と人生叢書』（）、『秋江隨筆』（大正十一年六月二十五日金星堂）『隨筆感想叢書』（）、『日本現代名家小説集・第一輯』（大正十一年七月）（主筆有島武吉、佐藤春夫、合著）、查字元譯、民國十九年十一月上海・中華書局『新文藝叢書』（）、『黒髪』（大正十三年七月十五日新潮社）、『現代小説全集・第十』一卷『近松秋江集』（大正十四年十一月七日新潮社）、『日本小説集・第二集』『昭和』二年版（合著・文藝家協會編、昭和）二年五月十日『新潮社』、トラストイ作『カチエウシヤ』（譯、昭和四年五月二十日改造社）『世界大衆文學全集』、『文壇二千年』（昭和六年一月五日千倉書房）、『好日記行』『放浪隨筆集』（合著・大草實論、昭和十二年四月



月十日『新潮社』、トラストイ作『カチエウシヤ』（譯、昭和四年五月二十日改造社）『世界大衆文學全集』、『文壇二千年』（昭和六年一月五日千倉書房）、『好日記行』『放浪隨筆集』（合著・大草實論、昭和十二年四月

・千五拾大(倉書活)、『別札公妻』(昭和十四年五月十一日新潮社
 「新潮文庫」)、『旅(まよけ札』(昭和十四年七月二十日富山房
 「富山房百科文庫」)、『近松秋江傑作選集』全三卷(徳田秋聲・正
 宗白鳥監修、第一卷・昭和十四年八月一日、第二卷・九月一日、第ニ
 卷・十月十日中央公論社)、『浮生』(昭和十五年九月十九日河出書
 房「短篇集叢書」)、『三國干涉』(昭和十六年八月二十日櫻井書
 店)、『農村行』(昭和十七年八月二十日報國社)、『別札公妻(他
 一篇)』(昭和二十一年一月五日大虛堂書房)、『鬘髮』(昭和二十
 二年七月二十日創元社「創元選書」)、『鬘髮他(一篇)』(昭和二十七
 年二月五日岩波書店「岩波文庫」)、『別札公妻(送る手紙他)一
 篇』(昭和二十八年一月五日岩波書店「岩波文庫」)、『文壇無敵話』
 (昭和二十九年二月二十日河出書房「河出文庫」)、『日本文學全集
 13 岩野池田 近松秋江集』(平野謙編、昭和二十九年八月二十日新潮社)等。

